

東京都教育委員会 殿

高等学校等就学支援金

- 受給資格認定申請書（初回時）
高等学校等就学支援金(以下「就学支援金」といいます。)の受給資格の認定を申請します。
- 収入状況届出書（2回目以降）
既に受給資格認定を受けているため、就学支援金の支給に関して、保護者等の収入の状況に関する事項について、届け出ます。
(上の2つの□のうち、いずれかの□にレ印を付けてください。)

(次の2つの事項を必ず確認の上、□にレ印を付けてください。)

- この申請書又は届出書の記載内容は、事実に相違ありません。
- この申請書又は届出書に虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給をさせた場合は、不正利得の徴収や3年以下の懲役又は100万円以下の罰金等に処されることがあることを承知しています。

(以下の空欄に生徒本人が署名してください。保護者等による代筆も可能です。記入に当たっては、別紙の「記入上の注意」及び「留意事項」をよく読んでから記入してください。)

ふりがな			
生徒の氏名	姓	名	
生徒の生年月日	昭和・平成	年	月 日
生徒の住所	〒	都道府県	市区町村
保護者等の連絡先			
生徒が在学する学校の名称	東京都立六本木高等学校		

【1. 高等学校等の在学期間について】（収入状況届出書の場合は記入不要です。）

※次のいずれかに該当する者は就学支援金の受給資格認定の申請ができません。
 ・高等学校等(修業年限が3年未満のものを除きます。)を卒業又は修了した者
 ・高等学校等に在学した期間(定時制・通信制等に在学した期間は、その月数を1月の4分の3に相当する月数として計算。)が通算して36月を超えた者(ただし、支給停止期間等は含めません。)

①現在の学校の在学期間	学校名 東京都立六本木高等学校	令和2年4月7日 ～ (うち支給停止期間等) 年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科 高等学校 定時制課程 総合学科
②過去の学校の在学期間	学校名 立	年 月 日 ～ (うち支給停止期間等) 年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科 学校 課程 科

裏面も必ず記入してください。

過去の履修単位数

※ 学校記入欄 学校受付日 令和 年 月 日

学校番号(下5桁)	課程コード	授業料年度	生徒マスター番号	支給開始月
4 0 1 4 2	0 2 0	0 2	2 0 2 0	4

【2. 保護者等の収入の状況について】

申請又は届出時点における保護者等の状況及び添付する個人番号カードの写し等（個人番号カード、通知カード、個人番号が記載された住民票の写し・住民票記載事項証明書等）については次のとおりです。（次の①から⑥までのいずれかの口にレ印を付けてください。）

（1）就学支援金の支給に関して必要となる保護者等の収入の状況について明らかにするために、次の保護者等の個人番号カードの写し等を添付します。

①	<input type="checkbox"/>	親権者(両親)2名分
	<input type="checkbox"/>	親権者1名分（ア又はイの <u>いずれか</u> の口にレ印を付けてください。） （親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長，児童福祉施設の長である場合は，④から⑥までの <u>いずれか</u> の口にレ印を付けてください。）
②	ア <input type="checkbox"/>	親権者の1人が，日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受けていない場合
	イ <input type="checkbox"/>	・離婚，死別等により親権者が1人の場合， ・親権者が存在するものの，家庭の事情によりやむを得ず，親権者の1人の個人番号カードの写し等を添付できない場合 等
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人 <input type="checkbox"/> 名分 親権者が存在せず，未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は，全員分） （未成年後見人が，法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は，その者を除きます。）
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合， ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑤	<input type="checkbox"/>	生徒本人 親権者，未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合
（2）次の理由により，個人番号カードの写し等を添付しません。		
⑥	<input type="checkbox"/>	親権者，未成年後見人又は主たる生計維持者の全員が，日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受けていない場合

個人番号カードの写し等を添付する保護者等の氏名、生徒との続柄及び生年月日(⑥にレ印を付けた場合は不要です。)

氏名		生徒との続柄
(ふりがな)		
生年月日	昭和・平成	年 月 日

氏名		生徒との続柄
(ふりがな)		
生年月日	昭和・平成	年 月 日

上記保護者等のその年の1月1日現在（申請又は届出を行う月が4～6月の場合には，その前年の1月1日現在）の市区町村までの住所(日本国内に住所を有していない場合には，口にレ印を付けてください。)

都道 府県	市区 町村
<input type="checkbox"/> 日本国内に住所を有していない。	

都道 府県	市区 町村
<input type="checkbox"/> 日本国内に住所を有していない。	

※ 収入の修正申告や税額の更正決定による都道府県民税所得割の額又は区市町村民税所得割の額の変更や離婚・死別，養子縁組等による保護者等の変更があった場合には，支給額が変更となることがありますので，必ず学校に連絡してください。

【3. 確認事項】

（次の事項を確認の上，口にレ印を付けてください。）

就学支援金を授業料に充てるとともに，就学支援金の支給に必要な事務手続を学校設置者に委任することを了承します。

【2. 保護者等の収入の状況について】

記入例

申請又は届出時点における保護者等の状況（収入、資産、世帯の写し等（個人番号カード、通知カード、個人番号が記載された住民票の写し等）については次のとおりです。（次

【課税証明書等又は生活保護受給証を提出する方】
個人番号カードを課税証明書等又は生活保護受給証と読み替え、(1)の①から⑤までに当てはまるものにチェックを入れてください。

個人番号
＝
マイナンバー
です。

①	<input checked="" type="checkbox"/>	親権者(両親)2名分
	<input type="checkbox"/>	親権者1名分（ア又はイのいずれかの口にレ印を付けてください。） (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、④から⑥までのいずれかの口にレ印を付けてください。)
②	ア <input type="checkbox"/>	親権者の1人が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受けていない場合
	イ <input type="checkbox"/>	・離婚、死別等により親権者が1人の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の個人番号カードの写し等を添付できない場合 等
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人 <input type="checkbox"/> 名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） (未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除きます。)
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑤	<input type="checkbox"/>	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合
(2) 次の理由により、個人番号カードの写し等を添付しません。		
⑥	<input type="checkbox"/>	親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者の全員が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受けていない場合

原則として、保護者全員分のマイナンバーを提出してください。

DVや養育放棄等によりやむを得ず親権者1名分の個人番号カードの写しを添付できない場合は、こちらにチェックしてください。

マイナンバーを提出する方の氏名と生徒との続柄、生年月日を記入してください。

個人番号カードの写し等を添付する保護者等の氏名、生徒との続柄及び生年月日(⑥にレ印を付けた場合不要です。)

氏名 (ふりがな) とうきょう いちろう	生徒との続柄	氏名 (ふりがな) とうきょう はなこ	生徒との続柄
東京 一郎	父	東京 花子	母
生年月日 昭和 ・平成 ●●年 ◆◆月 ▲日		生年月日 昭和 ・平成 ●●年 ◆◆月 ▲日	

上記保護者等のその年の1月1日現在（申請又は届出を行う月が4～6月の場合には、その前年の1月1日現在）の市区町村までの住所(日本国内に住所を有していない場合には、口にレ印を付けてください。)

東京 <input type="checkbox"/> 都道府県 新宿 <input type="checkbox"/> 市区町村	<input type="checkbox"/> 日本国内に住所を有していない。	東京 <input type="checkbox"/> 都道府県 新宿 <input type="checkbox"/> 市区町村	<input type="checkbox"/> 日本国内に住所を有していない。
---	--	---	--

平成31年1月1日現在に住所を有していた都道府県及び市区町村を記入してください。

※ 収入の修正申告や税額の更正決定による都道府県民税所得割の額又は区市町村民税所得割の額の変更や離婚・死別、養子縁組等による保護者等の変更があった場合には、支給額が変更となることがありますので、必ず学校に連絡してください。

【3. 確認事項】

(次の事項を確認の上、口にレ印を付けてください。)

就学支援金を授業料に充てるとともに、就学支援金の支給に必要な事務手続を学校設置者に委任することを了承します。

【マイナンバーではなく、課税証明書等で申請する方】

原則として、保護者全員分の課税証明書等を提出してください。

ただし、両親のうち片方が控除対象配偶者である場合、控除対象配偶者に課される都道府県民税所得割額と区市町村民税所得割額を合算した額は、最大で2,500円程度となるため、一方の書類で基準を超えないことが明らかな場合は、控除対象配偶者の書類を省略できます。

例1) 父親: 都道府県民税所得割額と区市町村民税所得割額を合算した額が 50万4,000円、配偶者控除 有 の場合
⇒ 保護者全員の最大を考慮しても507,000円を下回るため、**2. ①にチェックし、父親の課税証明書等の提出のみ提出してください。**

例2) 父親: 都道府県民税所得割額と区市町村民税所得割額 50万5,000円、配偶者控除 有 の場合
⇒ 保護者全員の最大を考慮すると507,000円を超える可能性があるため、**両親の課税証明書等が必要になります。**